

V 第6次NACCSへの移行 及び第6次NACCSにおける中年度更改

平成27年4月16日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



1. 第5次NACCSから第6次NACCSへの移行方針

【基本方針】

第6次NACCSにおいては、第5次NACCSから第6次NACCSへの移行について、第5次NACCSの機能、データを一括で移行する。

【移行時期】

第6次NACCSへの移行時期は平成29年10月を予定している（ただし、第6次NACCSの設計・開発の状況によっては変更があり得る。）。

【移行時間】

第5次NACCSから第6次NACCSへの移行時間は、利用者様への影響を考慮し、短時間での移行を目指すこととし、第5次NACCSにおける航空システムの移行時間と同程度を目標とする。具体的には移行に要する時間を5時間程度とすることを目標とする。なお、具体的な移行時間については、今後の検討の結果を踏まえて決定する。

2. 第6次NACCSにおける中年度更改

【中年度更改の実施について】

第6次NACCSにおいては、システムライフサイクルの中年度（システム稼働の4年後）に、ハードウェア一式の更改を予定している。

【中年度更改時における利用者様への影響】

中年度更改においては、システムのハードウェア一式を全て交換することから、一定の移行時間（システム停止時間）が発生する。

【中年度更改の時期】

第6次NACCSにおける中年度更改の時期は平成33年10月を予定している。

【中年度更改における移行時間】

中年度更改における移行時間は、「第5次NACCSから第6次NACCSへの更改時と同程度の移行時間」を想定しており、最大5時間程度とすることを目標とする。